



専門部会の構成団体

栄小学校区コミュニティ協議会

役員会

(予算、事業運営、部会、他団体との連絡調整)

専門部会
(事業の実施、原案作成、活動)

部会名	総務部会	安全・環境部会	厚生・文教部会	自主防災部会
構成団体・組織	総務委員会 事務局 監査委員会 会計 保護司会 	栄小子供セーフティスタッフ 育樹会 公園愛護会 防火連合 防犯協会 	日赤 子供ふれあいスクール PTA 老人クラブ・婦人会 地区社会福祉協議会 民生・児童委員協議会 	栄小学校区全自治・町内会組織 公的団体組織 

平成20年度 事業計画 (20年4月1日当初の予定)

部会名	事業	実施時期
総務部会	1 総会開催 2 広報誌の発行 3 明るい町づくりポスターの作成	5月 9月 9月
安全・環境部会	1 栄小学校区夜間パトロール 2 消防体験訓練 3 交通安全運動 4 登下校時安全パトロール	7月 9月 9月 通年
厚生・文教部会	1 栄地区民生委員・児童委員協議会との連携・協調・協力 2 社会福祉協議会栄支会との連携・協調・協力 3 PTA 活動に対する支援等、子ども会・ふれあいスクール等の支援、回覧物等の協力	7月 通年 通年
自主防災部会	1 防災研修会の開催 2 防災訓練 3 広報誌の発行	7月 8月上旬 11月

◎ 編集後記

『栄ふれあい』第2号を刊行し各町内会回覧といたしました。今回は栄小学校創立記念を掲載してあります。コミ協の活動を通して自治活動への住民の関心が高まり、行事をやるたびに参加者が増え、まちの絆がますます強く太くなることを願い頑張っていきたいと思っております。いろいろのご意見ご要望をお待ちしています。

発行 栄小学校区コミュニティ協議会総務部会 発行責任者 久我 隆利

栄ふれあい

第2号

平成21年3月31日

設立2年目を振り返って

栄小学校区コミュニティ協議会
会長 亀貝 和夫



おめでとうございます。
 星前会長からバトンタッチを受け、右も左も判らぬ状態で今日迄これたのも優秀なスタッフと皆様方のご協力で任期が終ろうとしています。
 ご多分に漏れず、栄地区も子供達の賑やかで活気溢れた町から、近年高齢化が進むと同時に、独居老人が増え、他人との接触が希薄になって来ました。
 この問題を解決する特効薬はありませんが、互いに助け合い、寄り添って、まずは町内行事から底辺を広げ、コミ協の協力の元で最終的には市を動かす原動力となると思います。「英雄とは自分のできることをした人だ、凡人はそのできることもしないで、できもしないことを望んでいる」(ロマン・ローラン)の言葉です(一部抜粋)。普段から誰かの為に、自分の出来ることをするのも立派です。
 今年は丑年です。新会長の元で一步一步確実に進む一年になるよう期待しています。

地域に支えられて

栄小学校長 大坂 和夫



栄小学校は平成20年4月に創立80周年を迎えました。11月29日に記念式典を体育館で挙行するとともに、愛育会・地域の皆様による実行委員会主催で祝賀会をホテル日航で開催し、盛会裡に終えることができました。あらためて地域の皆様の御支援・御協力に感謝申し上げます。
 学校の周年行事は、子供が学校への所属感を高めるとともに愛校心や郷土愛を深める絶好の機会です。また教職員と保護者・地域の皆様との連携の絆や信頼関係が深まり、真の協力体制がつくられます。

今日の学校は、従前にも増して地域と連携・協働して未来を担う子供たちの健全育成を図っていかなければなりません。子供の学びの過程では「有能感」や「自己決定感」が大切だと言われています。それらの感覚を身近な人が共感や共有することによって学びの楽しさを実感します。ですから子供にとって人との関わり合いは、何ものにもまして大きな影響力を持っています。子供たちには、この双方向性ある人間関係能力を身に付けてほしいものです。それには学校だけでは限界があり、地域の教育力に期待するところが大きいです。学校の教育活動に地域のマンパワーを活用したり、子供たちが地域活動等に積極的に参加したりと栄小学校を中核とした教育活動を推進していかなければなりません。これは政令市新潟の教育ビジョンに示されている「地域と歩む学校づくりの推進」そのものです。安心・安全な地域づくりは、お互いの顔が見えるコミュニティの存在が必要不可欠と活発で充実した活動を展開している栄小学校区コミュニティ協議会の存在は大きく、学校もその果たす役割に大変期待しているところです。

創立80周年の節目にあたって、栄小学校が地域のコミュニティの中核としての機能が発揮できるよう更に開かれた学校、信頼される学校づくりに取り組んでいきます。皆様の御理解と御支援・御協力をお願いいたします。

総務部

明るい地域社会をめざして

総務部会 部長 久我 隆利



栄コミュニティ協議会も二年が過ぎました。各部も手探りの状況から漸く先が見えだしてきた状態です。

皆様方のお知恵をお出しいただきまして、よりよく明るい栄コミュニティ協議会に致したいと思いますので、総務部の方へ色々の事の御意見御要望をお出し願います。

○総会の準備・資料作り

○栄小児童による防犯、事故防止
明るい町作りポスターの掲出

○「栄ふれあい」だより広報誌の発行



住民の皆様が「栄ふれあい」を通じて安心・安全に暮らせる地域社会をめざして一緒に活動の輪を拡げていきたいと思ひます。

今後とも、ご協力ご支援の程、よろしくお願ひ申し上げます。

安全・環境部会

今年度の事業報告

安全環境部会 部長 中川 治平

日頃地域の皆様にはご理解とご協力賜わりありがとうございます。部会より連絡方々情報を伝達申し上げます。

- 新潟市の昨年度火災発生件数は156件で一昨年度より10件多発ですが、全国都市の発生比率は下方より2番目に少ないそうです。昨年は栄地区に1件火災発生致しました。家庭用火災警報器も共同購入致しましたが各人が防火意識の高揚に努めましょう。
- 交通事故被害者は依然として高齢者が多く60%以上占めています。道路の横断には十分な確認と余裕をとって渡るよう心掛けましょう。
- 振込め詐欺が急増しています。不審な電話がかかってくる①すぐにお金を振り込まない。②事実を確認する。③警察に相談して防止しましょう。
- 昨年6月よりゴミの減量制度発足以来、12月末日で一昨年同期比31.2%減量になり、資源回収が66.3%増になったそうです。
- 昨年11月1日西海岸公園モニュメント箇所野球場付近を建設業組合による草取り草刈を実施、大勢の地域の方、保護者、小学生の方々の応援を得て、大変きれいになりました。ありがとうございました。
- 今年も7月20日は西海岸公園一斉清掃が予定されています。多数の参加、ご協力をお願い致します。
- ばい捨て、路上喫煙防止条例が1月19日より施行されました。違反者には1,000円の過料罰則になりました。くれぐれも注意致しましょう。
- 昨年7月31日、栄地区防犯委員による夜間警察官に随街頭パトロールを実施しました。
- 海岸砂浜やテトラポットにハンゲル文字入りのポリタンクの漂着が新潟市で353個発見されました。劇薬の危険性もありますので発見された方は市役所又は消防署へ通報お願い致します。
- 今年7月26日には日和浜海岸でビーチライフインにいがたという色々と面白いイベント、沢山の大事業が展開される予定ですので、ご多数の参加を期待しております。以上色々申し上げましたが今後共宜しくご協力の程お願い申し上げます。

厚生文教部会

相互扶助の栄コミュニティを

厚生・文教部会 部長 吉江 常浩

すこやかな生活は、わたしたちすべての願ひ。新潟はみんなで生きるために、助け合うまち。この市民憲章の一節を心におき、福祉・教育などの様々な問題・課題に対し、各種団体等と協力して取り組むことで、お互いが支えあいながら、事業に取り組んでまいりたいと思ひます。

これからの活動等として、栄地区民生委員、児童委員協議会との連携・協調・協力（災害時要援護者に関する情報の交換等・その他）栄地区社会福祉協議会との連携・協調・協力・PTA活動に対する支援等、子供会・ふれあいスクール等の支援、回覧物等の協力、地域の老人クラブ、婦人会、各種団体等との連携・協調・協力等その他、これらを一歩一歩取り組んでまいりたいと思ひますので、地域の皆様方の一層のご理解とご協力をお願い致します。



防災部会

安全で安心して暮らすことのできるまちづくり

自主防災部会 部長 長谷川 義男

栄小学校区コミュニティ協議会では、犯罪を未然に防止し、また、万が一の災害に備えることによって「安全で安心して暮らすことのできるまちづくり」を推進しています。

平成20年度の主な活動は、

6月に家庭用火災警報器の設置をお勧めし、共同購入に踏み切りました。

7月は、防犯パトロールを実施

8月は、中学生をジュニアレスキューの講習会に派遣し、応急手当法を学びました。

9月は、裁判員制度の説明会を開催

10月は、災害に備えるため携帯用担架を購入し、各自治・町内会にお配りしました。

11月は、第3回防災訓練を実施しました。

1月は、応急手当法の資料を各家庭にお配りしました。

また、防火連合会は火の用心ののぼり旗をお配りし、防火を呼びかけています。

今後の課題として、災害時に援護を要する方々の把握と支援体制の整備がありますが、その第一歩として、日ごろから隣近所とのコミュニケーションを活発にし、いざというときに助け合える関係づくりが大切であると考えています。

